



近代的な老人ホーム着工

5月23日、仮称市立養護老人ホームの起工式が、建設地、富士見台5丁目2番地で行われました。

このホームは、市内公共施設では初めての太陽熱を利用するソーラーシステムを導入します。この設備によって建物の給湯はすべて賄います。

建物は、鉄筋コンクリート造り、4階、一部2階建て、延床面積3,525平方メートル、収容人員は100人で、来年3月に完成します。



(「アーアーアー、でもターザンのようにうまくいかないな」)

冒険のターザンロープ

56年度みどりの学校が5月12日から丸火の市立少年自然の家ではじまりました。11月までの間に市内22小学校の5年生三千八百余人が2泊3日の日程で参加します。きれいな自然の中で、オリエンテーリングやフィールドワークなどを通じ、たくましい心と体力を養います。



(建設第一歩のクワを入れる市長)



下水道受益者負担金とは

おたずねします 私たちの生活環境をよくするために、公共下水道の建設は重要なことと思います。

富士市も下水道建設に多額の事業費を使っているようです。それにより下水道が使えるようになると、負担金を納めることが義務づけられて

いると聞きました。

これはどういう制度で、どのくらいの金額になるのでしょうか。

(駅南一市民)

おこたえします 下水道建設にはたいへんなお金がかかります。

1日も早く下水道を完備して、住みよい町にするため、市民のみなさんに事業費の一部を負担していただくのが、受益者負担金制度です。

下水道の事業は、主に国と市の税金で行いますが、下水道の設置によって利益を受ける市民は、下水道のできた地区の市民に限られます。

そこで下水道の設置によって利益

を受けるみなさんに事業費の一部を負担していただき、早く事業を促進することが、負担の公平であるという考え方でこの制度は、制定されています。

負担金額は、富士処理区の場合、土地1平方メートルにつき120円です。納入方法は、5カ年の分割払いで、1年をさらに4期に分け、合計20期で納めていただきます。

ただし、富士市では、農地については宅地になるまで負担金の徴収を猶予しています。

これからもこの制度をご理解のうえご協力をお願いします。

(市下水道課)

福祉啓発運動 キャラバン隊富士へ

国際障害者年の啓発運動を展開するキャラバン隊が、5月22日富士市に到着。

午後1時から、さっそく市役所2階市民ギャラリーで歓迎式が行われ、キャラバン隊代表から渡辺市長に、総理大臣からのメッセージが手渡されました。

歓迎式には、福祉関係者150人余が出席し、渡辺市長が「これからも障害者が住みよく、市民といっしょになって生きていける街づくりを目指していきます」と挨拶しました。



(総理大臣からのメッセージを読みあげるキャラバン隊代表)



(委嘱状を手渡される協議委員)

明るく正しい選挙の推進

富士市明るい選挙推進協議会の第1回定例委員会が、5月11日市消防庁舎3階会議室で開かれ、委員30人が出席しました。

この日、30人の委員に選挙管理委員会山田委員長から委嘱状が一人ひとりに手渡されました。

会長に市内大淵の小山光孝さんを選出し、56年度事業計画や予算について話しあいました。

あの街



わが街

—— 富士市にいられたのは？

春美 東伊豆町熱川から主人の実家今泉へ来て、1年になります。富士の公害がこんなにひどいとは思いませんでした。

晃一 これでも大変良くなったんだよ。特に、川はきれいになった。しかし、騒音や悪臭、それに大気の汚れはもっと良くなってほしいね。

春美 そういえば、ここへ来てから子供が風邪を引きやすくなったし、引いても治りにくくなったワ。

晃一 先頃環境六法をさがしたんだが、市内の書店には見当らないんだ。公害に対して、市民の関心や世論がもっとあってもいいのではないかなあ。

—— そのほか富士市の印象を。

春美 窓口での市職員の応待が良いと感じました。行政面では、消費者保護が進んでますね。それと、子供を通して福祉が行きとどいてることに感謝しています。

晃一 田舎から来ると、それは思うね。でも、20万都市にしては文化水準が低いなあと感じます。それに交通機関が不便で、夜間は特に困りますよ。

春美 そうそう公園の数が目立つ



牧野晃一・春美夫妻(鍛冶町3丁目)

こと、しかもよく整備されてるわ。

—— これから期待することは？

春美 子供を育てていると、教育が気になります。どんな子でも1人ひとりが大切にされる学校やまちになってほしいですね。

晃一 ウン、同感だね。